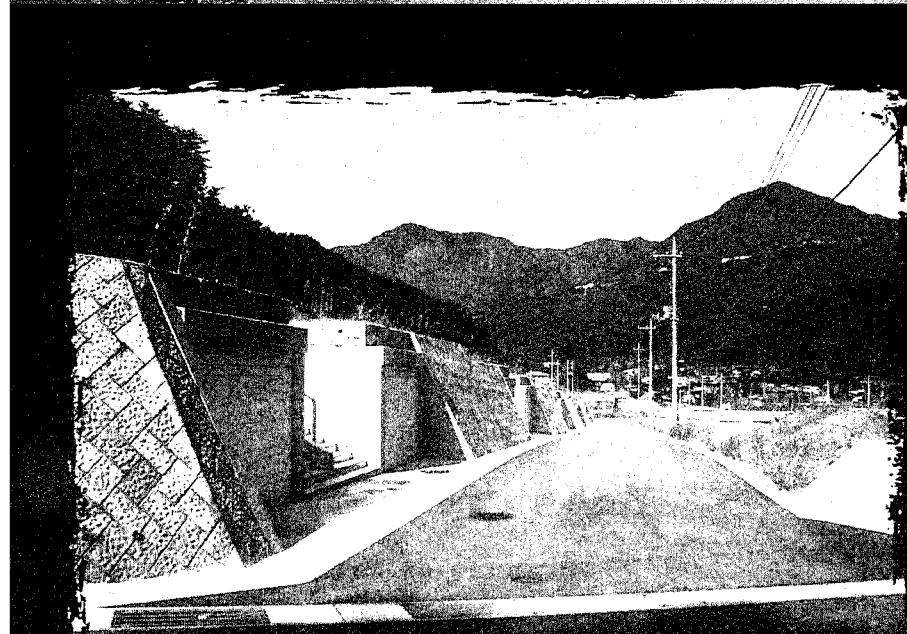


すまいアップ事業

モデル住宅展示公開せまる



まち並み形成が待たれるサンタウン宝

澄んだ水と美しいみどりに囲まれた私たちのまち、都留市は、全面積のおよそ八五%が山地です。この豊かな自然と調和したまちづくりのステップとして、市では、昭和六十二年からサンチ開発事業に取り組んできました。このサンチ開発は、山地の山（サン）、太陽のSUN（サン）、産業の産（サン）を大にし、これからの中づくりに重要な意味を持つ三つの“サン”で構成されています。

山地の有効利用、自然環境の保全、そして産業の育成は、きたるべき二十一世紀に向け必要不可欠な要素です。平成元年度のサンタウン玉川を皮切りに、昨年の秋には、サンタウン宝を分譲しました。

また、市ではこれに併せ、国が進める『すまいアップ事業』を導入し、輸入住宅や省エネルギー住宅をサンタウン宝地区に建設し、六月中旬には市民の見学会が公開できる見込みです。